

第46回 獣医学セミナー

Vision in Animal Kingdom

～ 動物の視覚と視力 ～

伊藤 良樹 先生
(獣医放射線学)

2013年 11月20日 (水)

17:00-18:00

連獣棟4F大講義室

光が角膜、眼房、水晶体、硝子体を通過し、網膜の視細胞でそのエネルギーが生体の電気エネルギーに変換され、その後、そのエネルギーが脳の視覚皮質（視中枢）で認識されることで、「視覚」が成立します。角膜、水晶体、網膜を代表とした眼の構造より、多くの動物種において、その視覚の特徴が明らかになっています。

また、「視力」とは視覚の質を表す言葉であり、対象から得られる情報の程度を表す言葉です。我々が聞き慣れている「視力」という言葉は、コミュニケーションを取ることが出来ないという理由から、獣医学領域においてはかなりあいまいな概念となってしまうています。

本セミナーでは、「様々な動物の視覚の特徴」、「視覚の評価」、さらには「犬の視力検査法」について、最新の情報および研究成果を交えてお話しさせていただきます。

* 飲み物・おやつを用意しますので、気楽に御立ち寄りください。

連絡先 加納 聖 (5883) 清水 隆 (5895)